

決算短信補足資料

(2010年3月期 第2四半期決算)

2009年10月28日
西日本旅客鉄道株式会社

1. 決算ハイライト

(単位：億円)

	09.3期 上期実績 4/1～9/30	10.3期 上期実績 4/1～9/30	対前年同期比		09.3期 通期実績 4/1～3/31	10.3期 通期予想※ (10/28)	対前年同期比	
	A	B	増減 B-A	比率(%) B/A	C	D	増減 D-C	比率(%) D/C
【連結】								
営業収益	6,349	5,910	▲ 439	93.1	12,753	12,150	▲ 603	95.3
営業利益	728	438	▲ 289	60.2	1,225	650	▲ 575	53.1
経常利益	570	275	▲ 294	48.4	948	370	▲ 578	39.0
当期純利益	333	171	▲ 162	51.3	545	200	▲ 345	36.7
【単体】								
営業収益	4,427	4,105	▲ 321	92.7	8,750	8,315	▲ 435	95.0
運輸収入	3,944	3,626	▲ 318	91.9	7,737	7,310	▲ 427	94.5
営業費用	3,774	3,719	▲ 55	98.5	7,729	7,800	+70	100.9
人件費	1,350	1,342	▲ 8	99.4	2,686	2,690	+3	100.1
物件費	1,542	1,496	▲ 46	97.0	3,339	3,345	+5	100.2
動力費	184	171	▲ 13	92.7	382	345	▲ 37	90.2
修繕費	581	568	▲ 13	97.6	1,358	1,370	+11	100.8
業務費	775	756	▲ 19	97.5	1,598	1,630	+31	102.0
減価償却費	563	572	+8	101.5	1,159	1,210	+50	104.4
営業利益	652	385	▲ 266	59.1	1,020	515	▲ 505	50.4
経常利益	493	222	▲ 270	45.1	734	235	▲ 499	32.0
当期純利益	292	146	▲ 145	50.1	443	155	▲ 288	34.9
【諸元】								
連結ROA (%)	3.0	1.8	—	—	5.0	2.6	—	—
連結ROE (%)	5.2	2.6	—	—	8.4	3.0	—	—
EBITDA (連結)	1,394	1,118	▲ 275	80.2	2,595	2,075	▲ 520	80.0
1株あたり配当金 (円)	3,500	3,500	—	—	7,000	7,000	—	—

※ 10.3期通期予想(10/28)は2009年7月29日発表の通期予想から変更しておりません。

2. 連結決算と業績予想内訳（セグメント別）

（単位：億円）

	09.3期 上期実績 4/1～9/30 A	10.3期 上期実績 4/1～9/30 B	対前年同期比		09.3期 通期実績 4/1～3/31 C	10.3期 通期予想*4 (10/28) D	対前年同期比	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
営業収益（外部売上高）*1	6,349	5,910	▲ 439	93.1	12,753	12,150	▲ 603	95.3
運輸業	4,332	4,008	▲ 324	92.5	8,561	8,107	▲ 454	94.7
流通業	1,078	1,006	▲ 72	93.3	2,153	2,072	▲ 81	96.2
物販・飲食	721	672	▲ 48	93.2	1,418	1,363	▲ 55	96.1
百貨店	334	304	▲ 30	90.9	686	647	▲ 39	94.2
不動産業	340	365	+25	107.4	711	713	+1	100.2
ショッピングセンター	232	232	+0	100.1	469	464	▲ 5	98.9
不動産賃貸・販売*3	98	126	+27	128.3	222	236	+13	106.0
	【2】	【25】			【31】	【25】		
その他事業	598	530	▲ 68	88.6	1,326	1,258	▲ 68	94.9
ホテル	169	158	▲ 10	93.6	344	329	▲ 15	95.5
旅行	212	169	▲ 42	80.1	461	409	▲ 52	88.6
営業利益*2	728	438	▲ 289	60.2	1,225	650	▲ 575	53.1
運輸業	586	318	▲ 267	54.4	891	383	▲ 508	43.0
流通業	30	14	▲ 15	49.0	47	23	▲ 24	48.2
物販・飲食	22	11	▲ 11	49.8	30	—	—	—
百貨店	7	2	▲ 5	27.3	16	—	—	—
不動産業	116	117	+0	100.5	226	213	▲ 13	94.2
ショッピングセンター	35	34	▲ 0	97.5	68	—	—	—
不動産賃貸・販売	23	23	+0	100.4	44	—	—	—
その他事業	▲10	▲14	▲ 4	—	67	38	▲ 29	56.5
ホテル	5	4	▲ 1	83.1	18	—	—	—
旅行	▲21	▲32	▲ 10	—	▲13	—	—	—

*1 営業収益は、外部顧客に対する売上高（外部売上高）を示しており、各セグメントの内訳は、主要子会社の外部売上高の合計値です。
内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

*2 営業利益の各セグメントの内訳は、主要子会社の営業利益の単純合算値です。内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

*3 【 】は分譲売上（再掲）です。

*4 10.3期通期予想(10/28)は2009年7月29日発表の通期予想から変更しておりません。

3. 単体決算と業績予想内訳

(単位：億円)

	09.3期 上期実績 4/1～9/30 A	10.3期 上期実績 4/1～9/30 B	対前年同期比		09.3期 通期実績 4/1～3/31 C	10.3期 通期予想※ (10/28) D	対前年同期比	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
営業収益	4,427	4,105	▲ 321	92.7	8,750	8,315	▲ 435	95.0
運輸収入	3,944	3,626	▲ 318	91.9	7,737	7,310	▲ 427	94.5
その他収入	483	479	▲ 3	99.3	1,012	1,005	▲ 7	99.2
営業費用	3,774	3,719	▲ 55	98.5	7,729	7,800	+70	100.9
人件費	1,350	1,342	▲ 8	99.4	2,686	2,690	+3	100.1
物件費	1,542	1,496	▲ 46	97.0	3,339	3,345	+5	100.2
動力費	184	171	▲ 13	92.7	382	345	▲ 37	90.2
修繕費	581	568	▲ 13	97.6	1,358	1,370	+11	100.8
業務費	775	756	▲ 19	97.5	1,598	1,630	+31	102.0
線路使用料等	127	126	▲ 1	99.2	253	255	+1	100.6
租税公課	190	182	▲ 8	95.8	291	300	+8	103.0
減価償却費	563	572	+8	101.5	1,159	1,210	+50	104.4
営業利益	652	385	▲ 266	59.1	1,020	515	▲ 505	50.4
営業外損益	▲ 159	▲ 163	▲ 4	102.6	▲ 286	▲ 280	+6	97.6
営業外収益	17	11	▲ 5	66.3	67	70	+2	103.7
営業外費用	176	175	▲ 1	99.0	354	350	▲ 4	98.8
経常利益	493	222	▲ 270	45.1	734	235	▲ 499	32.0
特別損益	▲ 4	21	+25	-	11	30	+18	265.2
特別利益	196	113	▲ 83	57.6	703	-	-	-
特別損失	200	91	▲ 108	45.7	692	-	-	-
当期純利益	292	146	▲ 145	50.1	443	155	▲ 288	34.9

※ 10.3期通期予想(10/28)は2009年7月29日発表の通期予想から変更しておりません。

4. 運輸収入の実績と業績予想

(単位：億円)

	10.3期上期実績						10.3期 通期予想※ (10/28)	
	1Q 4/1~6/30		2Q 7/1~9/30		上期計 4/1~9/30		予想	対前年
	実績	対前年	実績	対前年	実績	対前年		
運輸収入	1,734	▲ 185 90.3%	1,892	▲ 132 93.4%	3,626	▲ 318 91.9%	7,310	▲ 427 94.5%
新幹線	740	▲ 96 88.5%	831	▲ 67 92.5%	1,572	▲ 163 90.6%	3,183	▲ 208 93.9%
定期	22	+0 102.4%	22	+0 101.5%	45	+0 101.9%	—	—
定期外	718	▲ 96 88.1%	808	▲ 67 92.3%	1,527	▲ 164 90.3%	—	—
京阪神	706	▲ 57 92.4%	735	▲ 33 95.7%	1,442	▲ 90 94.1%	2,877	▲ 137 95.4%
定期	293	▲ 4 98.5%	286	▲ 4 98.3%	580	▲ 9 98.4%	—	—
定期外	413	▲ 53 88.6%	448	▲ 28 94.1%	861	▲ 81 91.4%	—	—
その他	286	▲ 30 90.4%	325	▲ 30 91.3%	611	▲ 61 90.9%	1,248	▲ 77 94.2%
定期	70	▲ 0 98.7%	68	▲ 1 97.9%	139	▲ 2 98.3%	—	—
定期外	215	▲ 29 87.9%	256	▲ 29 89.7%	472	▲ 59 88.9%	—	—

※ 10.3期通期予想(10/28)は2009年7月29日発表の通期予想から変更しておりません。

5. 諸元表

(単位：人、億円)

	09.3期 上期実績 4/1~9/30		10.3期 上期実績 4/1~9/30		09.3期 通期実績 4/1~3/31		10.3期 通期予想 [※] (10/28)	
	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体
期末従業員数（就業人員）	45,375	26,079	46,423	26,594	45,240	25,824	—	—
退職手当	303	282	306	283	608	562	—	560
勤務・利息費用	—	95	—	97	—	190	—	187
会計基準変更時差異償却	—	150	—	150	—	301	—	301
数理計算差異償却	—	35	—	35	—	71	—	71
退職金支給人員	1,004	468	1,101	498	2,251	968	—	1,007
金融収支	▲169	▲166	▲169	▲164	▲340	▲335	▲343	▲331
受取利息・配当金	3	7	2	7	5	13	5	12
支払利息	▲172	▲174	▲171	▲171	345	349	348	344
【長期債務平均金利(%)】	【3.56】	【3.56】	【3.31】	【3.32】	【3.49】	【3.50】	【3.31】	【3.30】
設備投資	682	473	841	566	1,977	1,622	—	—
自己資金	564	356	755	480	1,639	1,284	2,300	1,800
減価償却費	665	563	679	572	1,370	1,159	1,425	1,210
期末長期債務残高	9,632	9,430	10,311	10,131	9,532	9,343	10,200	10,050
自己資本比率(%)	26.7	25.6	26.5	25.1	26.7	25.3	—	—
営業キャッシュフロー	761	—	714	—	1,788	—	—	—
フリーキャッシュフロー	12	—	▲506	—	61	—	—	—
1株当たり当期純利益(円)	16,853.70	—	8,844.12	—	27,729.03	22,557.62	10,328.36	8,000.63
1株当たり純資産(円)	334,302.24	—	344,638.46	—	339,113.24	289,462.54	—	—

※ 10.3期通期予想(10/28)は2009年7月29日発表の通期予想から変更しておりません。

6. 長期債務残高

■ 連結長期債務の内訳（2009年9月末時点）

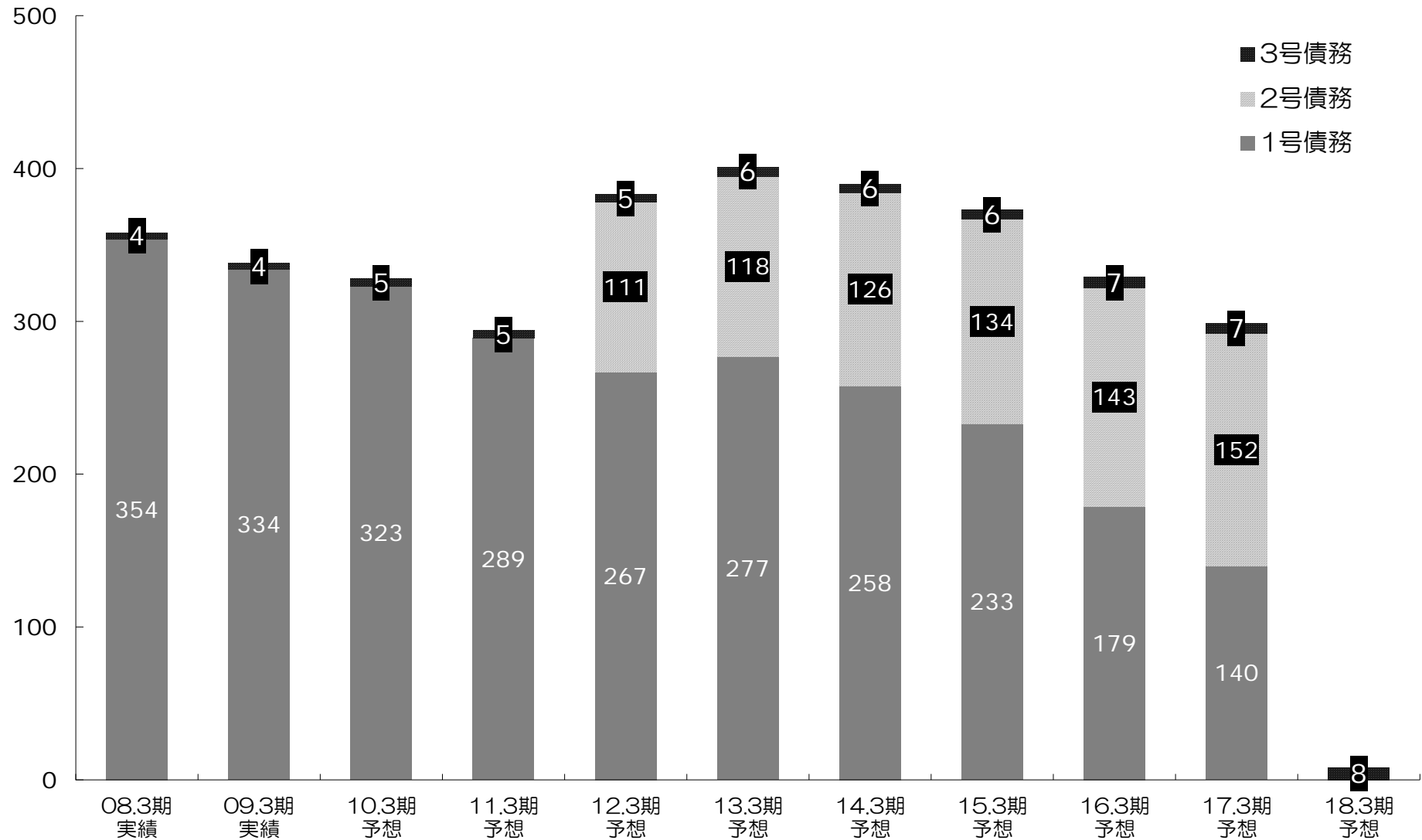
	残高 (億円)	平均金利 (%)
連結長期債務残高	10,311	3.31
新幹線債務	3,744	5.31
社債	3,549	2.34

■ 新幹線債務の内訳（2009年9月末時点）

	残高 (億円)	金利		期間	支払先	
		変動/固定	(%)			
新幹線債務	1号債務	1,863	変動	4.15	25.5年（～2017年1月）	独立行政法人 鉄道建設・運輸施設 整備支援機構
	2号債務	785	固定	6.35	25.5年（～2017年1月）	
	3号債務	1,095	固定	6.55	60年（～2051年9月）	
	小計	3,744	平均	5.31		

7. 新幹線債務の償還見込み

(億円)



見通しに関する注意事項

- 本スライドは、JR西日本の事業、産業及び世界の資本市場についてのJR西日本の現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- これらの将来の展望に関する表明は、さまざまなリスクや不確かさがつきまっています。通常、このような将来への展望に関する表明は、「かもしれない」、「でしょう」、「予定する」、「予想する」、「見積もる」、「計画する」、又はこれらに類似する将来のことを表す表現で表わされています。これらの表明は、将来への予定について審議し、方策を確認し、運営実績やJR西日本の財務状況についての予想を含み、又はその他の将来の展望について述べています。
- 既に知られた若しくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、かかる将来の展望に対する表明に含まれる事柄とも大いに異なる現実の結果を引き起こさないとも限りません。JR西日本は、この将来の展望に対する表明に示された予想が結果的に正しいと約束することはできません。JR西日本の実際の結果は、これら展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。
- 実際の結果を予想と大いに異なるものとしうる重要なリスク及び要因には、以下の項目が含まれますが、それに限られるわけではありません。
 - 財産若しくは人身の損害に関する費用、責任、収入減、若しくは悪い評判
 - 経済の悪化、デフレ及び人口の減少
 - 日本の法律、規則及び政府の方針の不利益となる変更
 - 旅客鉄道会社及び航空会社等の競合企業が採用するサービスの改善、価格の引下げ及びその他の戦略
 - 地震及びその他の自然災害のリスク、及び情報通信システムの不具合による、鉄道その他業務運営の阻害
- 本スライドに掲げられたすべての将来の展望に関する表明は、2009年10月28日現在においてJR西日本に利用可能な情報に基づいて、2009年10月28日現在においてなされたものであり、JR西日本は、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。
- なお、2005年4月25日に発生させた福知山線列車事故に関する今後の補償費用等の影響については、現時点で金額等を合理的に見積もることが困難なことから、本資料の見通しには含まれておりません。